

広報

やいた

2013

1/1

No.1029



特集

子育て環境日本一をめざす

TOPICS

新年のごあいさつ……………	2	特集 子育て環境日本一を目指して…	4	せいかつ情報……………	6	つつじの郷 まちの話題 …	8
市からのお知らせコーナー…	10	2012年はこんなことがありました…	13	まちの情報掲示板…	14	ファミリーサポートセンター…	16



矢板市長
遠藤 忠

新年のびあつらい

明けましておめでとうございます。皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、シャープ(株)栃木工場の規模縮小や、放射性物質汚染指定廃棄物最終処分場の県内候補地に、矢板市塩田字大石久保の国有林野が選定されるなど、本市にとって重大な出来事がありました。

シャープ(株)栃木工場の問題については、市内の経済や雇用に大きな影響をおよぼすため、市役所内に連絡会議を設置し情報の共有化を図るほか、離職者や関連中小企業からの相談に対応する特別相談窓口を設けています。また、市内でシャープ製家電製品を購入された方へ助成金を交付し、シャープの経営再建を支援するとともに市内の経済の活性化を図っています。

指定廃棄物最終処分場の問題については、環境省の極秘のうち調査をして突如知らしめる手法、基礎自治体を全く無



矢板市議会議長
守田 浩樹

年頭にあたって

明けましておめでとうございます。

平成25年の年頭にあたり、矢板市議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、市政並びに市議会の活動に対し、皆さまの温かいご理解と力強いご支援により、円滑な議会運営ができましたことに心から感謝し、改めて厚くお礼申し上げます。

一方、東日本大震災から2年近く経ちますが、被災地の災害復旧は思うように進まず、福島第一原発事故による放射能汚染被災地である本市においても、除染対応や風評被害などに苦しむ中、さらに矢板市塩田字大石久保の国有林野が唐突に放射性物質汚染指定廃棄物最終処分場候補地とされるという深刻な問題に見舞われました。皆さまも常に不安な日々を送られたことをご推察申し上げます。

視したやり方、そして選定方法や安全性の問題から、断じて受け入れることはできません。私も、今を生きる矢板市民として、私たちが直面する課題は私たちの世代で解決し、後世に禍根を残してはなりません。今こそ、これまで培ってきた「市民力」を発揮して、白紙撤回を求めてまいります。

また、本市では市政の持続的発展を図るため、「子育て環境日本一」を目指しています。そのために、教育・福祉・医療をはじめ、生活の利便性や働く場所の確保など、子育て環境の充実に向けて様々な施策を展開しています。県内で初めて、子ども医療費助成制度の助成対象年齢を18歳まで拡大したほか、子育て世代が市内へ定住をしやすいように、暮らしのびのび定住促進補助金を交付するなど、矢板で子どもを産み、子育てをしようと思っただけのような、まちづくりを進めています。

雄大な高原山に抱かれて、豊かな自然の恵みを日々の暮らしに感じることができるよう、矢板市。この自然を守り、未来へ引き継いでいくのは私たちの役目です。この矢板の良さを活かして、すべての市民が安全・安心に、未来に夢と希望がもてる、市民が「いきいき」と輝くまちづくりを進めてまいります。

結びに、平成25年が明るく希望に満ちあふれた年となりますことを念願いたしますとともに、皆さまの益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

日本経済は、依然として低迷しており、先行き不安が払拭できない状況にあります。生産活動の回復に伴い、景気が持ち直していくことが期待されておりますが、為替変動、電力料金値上げなどの影響により、厳しい状況が続いております。このような中、矢板市におきましても、基幹財源である市税収入が、景気低迷や震災などの影響により減少する一方、少子高齢化対策をはじめ、景気浮揚策、雇用対策、行財政の改革、教育、福祉医療の改革、生活関連施設整備など、様々な課題に直面しております。これらの課題を解消していくためには、まず財政基盤の安定を図り、諸施策を講じていかなければなりません。

地方議会の果たすべき役割は、益々重要になり、私たち市議会議員は、活発な議論を通じて切磋琢磨し、開かれた議会運営を心がけ、市議会としての責務を着実に果たして参りたいと存じます。

第2次21世紀矢板市総合計画の目標達成に向けて、市議会といたしましても、果たすべき役割と責任を自覚し、より豊かな住みよいまちづくりを目指して、市民の皆さまと手を携えながらご期待に応えるよう一層の努力を重ねて参る所存でございます。

結びに、市民の皆さまにとりまして、本年が、笑顔あふれ、活力みなぎる年となりますことをご祈念いたしますとともに、皆さまの更なるご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

「赤ちゃんを授かったとき」から子育てをサポートします!

市では、子どもに関する保健・福祉・教育などをトータルでサポートし、推進する「子ども課」を設置するなど、さまざまな「子育て支援」に取り組んでいます。
今号では、市で実施している「子育て支援事業」を分かり易くご紹介します。

子育てスタート

妊娠したとわかったら「妊娠届」を! 母子手帳・父子手帳をお渡しします。保健師が面談しますので、気になることがあったらお気軽にご相談を!



やいたみらいっ子誕生祝金
2人目以降のお子さんを出産された方にお祝い金を贈ります。

こんにちは赤ちゃん事業
保健師などが訪問します。子育てに関する情報を提供し、育児に関する相談をお受けします。

児童手当
中学校修了時まで手当を受給できます。

こども医療
0歳~18歳(高校3年生相当)までの通院・入院の医療費を助成します。

子育て支援
児童館や保育所(園)、幼稚園でさまざまな催しを実施しています。

さあ、子どもと出かけよう!!
子どもは好奇心がいっぱい。いろいろなことを体験させましょう。

幼児教育学級
保護者同士のネットワークづくりを支援します。

保育所・園、幼稚園入園
友だちをいっぱいつくろう!!

妊産婦医療
妊娠中の医療費を助成します。

妊婦健診
14回分の健診費用を助成します。

赤ちゃん誕生!!おめでとう
初めてがいっぱい!!さあ、みんなで子育てしよう!!
出生届の提出を。(生まれた日を含む14日以内)

プレママ教室
妊娠中のバランスの取れた食事の調理実習を行います。

乳幼児健診・予防接種
子どもの健やかな成長・発達を確認するために行います。必ず受けましょう。

ブックスタート
10カ月健診で、絵本をプレゼントします。赤ちゃん向けの読み聞かせ方法を伝授。

子育て相談
育児やそのほかの相談を各種相談員がお受けします。

育児教室
離乳食教室やベビーマッサージ、ブラッシング指導を行います。

フッ素塗布
虫歯予防のため年中・年長児にフッ素を塗布します。

保育が充実
保育所(園)、民間保育園(延長保育・一時保育・休日保育・特定保育・病後児保育の実施)

小学校入学
いよいよ1年生!

育成会活動
地域でさまざまな体験活動を実施。コミュニケーション能力、生きる力を育てます。

子育て学習
入学前の保護者を対象に家庭教育オピニオンリーダーがアドバイスします。

家庭教育学級
保護者同士のネットワークづくりや子育てに関する相談会を開催します。

幼保小連携の推進
小学1年生と保育園・幼稚園児たちの交流事業を行います。

小1教室訪問
悩みがある保護者の相談を随時受け付けています。

ひと休み
今日は、ファミリーサポートセンターを利用しよう!

外国語活動も充実
全小・中学校にALT(外国語指導助手)を配置し、英語を学んでいます。

私立幼稚園就園助成
保育料の一部を助成します。

土曜学習講座
自ら学ぶ意欲を育てます。

中学校入学

ボランティアを体験
地域貢献の一環として、ボランティア体験を積極的に行います。

子ども議会
子ども議会を開催し、市政への関心を高めます。

小中連携の推進
小学6年生が中学校体験を行います。

子ども環境会議
環境について、地域の皆さんと話し合い関心を高めます。

子育ては、まだこれからです。
地域全体で子どもの成長を応援しましょう。

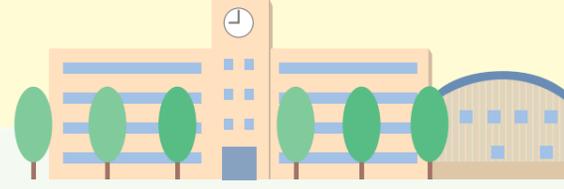
地域全体で子どもの成長を応援しましょう。



問い合わせ / 子育て課 ☎(44)3600
教育総務課 ☎(43)6217
生涯学習課 ☎(43)6218

矢板市の小中学校の特色

- 全小中学校で、非常勤教育職員を配置し、きめ細やかな学習支援を実施
- 全小中学校に配置しているALT(外国語指導助手)などを活用し、全校で外国語活動を展開
- 全中学校区にスクールカウンセラーを配置
- 全小中学校に学校図書事務員を配置
- 小中学校の耐震化率(H24.12現在)(小学校100%、中学校66.7%)
- 全小中学校にAED(体外式除細動器)を配置



塩谷郡
市医師会
リレーコラム

知って得する

まめ
目眼(豆)知識

◆ご意見、ご質問、取り上げてほしい病気などありましたら、〒329-1312 桜市桜野1319-3 桜市氏家保健センター内 塩谷郡市医師会までお便りをお寄せください。
◆問い合わせ／塩谷郡市医師会 ☎028(682)3518

第10回 「小児の流涙(なみだ)」

早坂 征次
早坂眼科医院院長
(さくら市)

小児が異常な流涙を訴えることは少なくありません。それらの中で、眼瞼炎・結膜炎、鼻涙管閉塞、睫毛内反症について記します。眼瞼炎・結膜炎は、眼瞼(まぶた)や結膜(白目のところ)の炎症です。麦粒腫(ものもらい)は眼瞼炎の一種です。流涙とともに、発赤(赤い)・眼脂(めやに)・疼痛(痛み)・異物感(ゴロゴロする)等が見られます。原因として、細菌性・ウイルス性・アレルギー性等が考えられます。治療は、抗生剤や消炎剤の点眼を行います。

鼻涙管は結膜から鼻腔へ涙を流す管ですが、そこが詰まったのが鼻涙管閉塞です。先天的に鼻涙管の鼻腔への開口部が閉塞していることがあるため、出生直後から流涙がある場合は鼻涙管閉塞も考えられます。閉塞では、涙嚢部(目頭のやや下)を圧迫すると涙液が逆流してきます。片側よりも両側の閉塞が多く見られます。日本人新生児の約8~12%に見られ、男女差はありません。母親の年齢・在胎週数・出生児体重には関係しません。治療は、涙嚢部マッサージやプジー法

が行われます。母親に涙嚢部をマッサージしてもらうと、2ヶ月後には約80%は鼻涙管が開放します。涙嚢部が赤く腫れてくる涙嚢炎を起こすようなら、抗生剤の全身投与と点眼を行い、プジー法(針金を涙小点から挿入し、涙道に沿って鼻腔まで通す)を行い開放します。

睫毛内反症は睫毛が内側へ向き(さかさまつげ)、角膜に接触する状態です。睫毛が角膜表面に傷をつけ、表層性角膜炎を起こします。日本人の小児に多く見られます。0歳では約40%に見られますが、成長するに伴い頻度は、1~2歳で約20%、5~6歳で約7%、10歳で約2%と減少します。睫毛内反症があっても、約80%の小児は何も訴えず、約20%の小児が流涙・羞明(眩しい)・異物感を訴えます。成長しても睫毛内反症の程度が強くと、表層性角膜炎の症状が続く時は、手術的に睫毛が角膜に接触しないように治療します。

小児の流涙の原因は様々です。異常な流涙が見られるときは眼科で診察を受けるようにしてください。

開催 高齢者・障がい者のための成年後見相談会

~こんなことで困っていませんか?~

- ・ひとり暮らしの今後が不安だ。
- ・必要もないリフォームの契約をされた。
- ・知的障がいを持つ子どもの将来が心配。
- ・父母の年金が勝手に使われているみたいだ。
- ・認知症の父の不動産を売却して入院費に充てたい。



模擬相談会の様子

この相談会は、塩谷郡2市2町の地域包括支援センターが連携して行っています。困ったときは、あなたのまちの地域包括支援センターにご相談ください。

ご本人、ご親族、高齢者・障がい者の支援に携わっている方の無料相談会を行います。法律の専門家(司法書士)が、あなたの相談をお受けします。

開催日／1月16日(水)・3月13日(水)
時間／いずれも10:00~12:00
場所／きずな館
申し込み・問い合わせ／
矢板市地域包括支援センター(社会福祉協議会)
☎(43)4611 FAX(43)6661

つじの郷 矢板

募集 健康ソムリエ養成講座

あなたは、自分そして家族の健康には自信がありますか?
栄養・運動・こころの健康をテーマに講座を開催します。家族みんなが健やかに過ごすための基本知識を学びませんか。お気軽にご参加ください。

「健康ソムリエ」とは…健康に関する幅広い知識を持ち、本人のみならず、ご家族、ご友人などあなたの周りの人を健康にすることができる人。

講座内容／

回	日時	テーマ・内容
1	1月30日(水) 9:30~14:30	見た目じゃないよ、中身だよ 午前 医師講話「生活習慣病の予防について」 昼食「バランス食」の試食 午後 運動実践「簡単筋トレ」
2	2月13日(水) 9:30~14:30	たかが血圧されど血圧 午前 調理実習「おいしいうす味料理」 午後 医師講話「たばこ・アルコールについて」
3	2月27日(水) 9:30~14:30	歯っぴー♪シニアライフ♪ 午前 講話「お口の健康」 調理実習「脳が若くなるおいしい料理」 午後 講話「認知症を理解しよう」
4	3月6日(水) 9:30~14:30	骨コツ丈夫な骨づくり 午前 調理実習「骨が丈夫になるおいしい料理」 午後 医師講話「乳がんについて」
5	3月21日(木) 9:30~11:30	私たちの健康は私たちの手で 午前 健康づくりみどりの会とは アロマハンドトリートメント

- * 5回で1コースとなります。各回ごとの申し込みは出来ません。
- * 食生活改善推進員(健康づくりみどりの会)養成講座を兼ねています。

会場／勤労青少年ホーム
対象者／市内在住のおおむね65歳未満の方(男女は問いません)
定員／20人(応募多数の場合は抽選)
参加費／無料
申し込み方法／直接または、電話でお申し込みください。
申し込み期間／1月4日(金)~1月18日(金)
申し込み・問い合わせ／健康増進課 ☎(43)1118



災害時要援護者登録制度が始まります!

この制度は、災害発生時に自力で避難することが困難で支援を必要とする方(災害時要援護者)に、関係機関などへの個人情報の提供について同意のうえ、市に登録していただき、災害時に地域で要援護者の避難支援や安否確認に活用するほか、平常時の見守りに活用するものです。

※関係機関 民生委員児童委員、避難支援者、矢板消防署、矢板警察署、要援護者の支援をする団体

登録対象者／重度の障がい者、1人暮らし高齢者(65歳以上)、高齢者世帯のうち支援を必要とする方、そのほか自力避難が困難な方(入院、入所している方、家族などの支援を受けられる方は除きます。)

登録方法／登録を希望される方は、直接窓口で申請してください。申請は、個人情報保護の観点から、原則として本人による申請とします。本人が申請できない場合は、代理申請も可能です。

登録内容／本人の氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、本人状況[家族構成、居住建物、治療中の疾患や使用薬など]、緊急時連絡先、避難支援者、本人が必要とする支援の内容など

※この制度に登録することにより、必ずしも優先的に避難支援を受けられるというものではありませんので、あらかじめご了承ください。

申請・問い合わせ／福祉高齢課 ☎(43)1116

生きている幸せを感じて

11月26日(月)、片岡中学校で、被災地のボランティアを熱心に行っている団体「風車」代表の渡辺英子さんの講演会が行われました。渡辺さんからは、ボランティアを通じて感じた、生きていることへの感謝の気持ちや被災地の方との触れ合いを通じて生まれた心の交流の大切さなどを話してくれました。話しに聞き入る中学生の真剣なまなざしがとても印象的でした。



創年大学を無事卒業！

12月1日(土)、文化会館小ホールで、ふるさと創年大学講座の卒業記念講演会が行われました。この日は、歌手の綾乃ひびきさんを講師に迎え、「美しいふるさと、大切にしたい日本語・歌」と題した講演が行われました。「矢板には、まだまだ美しい景色が残されている。それを皆で守っていないといけない。」と参加者は、ふるさとへの思いを再確認している様子でした。



認知症への理解を

11月28日(水)、生涯学習館で「認知症サポーター養成講座」が開催されました。この講座は、一般の市民の方、市の関係者など39人の方が参加しました。認知症の基礎的な知識、予防法、なってしまった方へのケアを学びました。認知症と向き合うには「人格を尊重し、温かく見守る姿勢」がとても大切です。参加者には、認知症サポーターの証である、オレンジリングが配られました。



河川をきれいにしたい

11月16日(金)、河川愛護ポスターコンクールにおいて、県道路河川愛護連合会長賞を受賞した、矢板中学校2年の中島七海さんが、市長を表敬訪問しました。このコンクールには、県内の小、中、高校から1320点の応募があったとのこと。中島さんのポスターのように、ゴミの無いきれいな河川をみんなで目指していきましょう。



駅前を彩るイルミネーションが点灯！

矢板駅前 13日(日)まで・片岡駅前 15日(火)まで



矢板駅前

11月30日(金)、矢板駅前、12月1日(土)、片岡駅前、イルミネーションの点灯式が行われました。冬の風物詩となったこのイルミネーションには、市内外から多くの人々が訪れ、点灯の瞬間には歓声があがりました。

矢板駅前では、昨年に引き続き、東京スカイツリーをモチーフにしたものや相合傘の形のものが幹の根元に飾られました。

また、片岡駅前では、ブルーの光で飾られたイルミネーションを囲み、歌手の篠原宣義さんのコンサートが行われました。

どちらも多くの人で賑わっていました。

是非、皆さん一度足をお運びください。



片岡駅前

そばを味わい尽くす

12月1日(土)、農村環境改善センターで、そばオーナーによる「そば打ち講習会」が行われました。種まき、収穫を含めた全3回のコースで行われているこのオーナー制度には、県内から31人が参加しています。最終日となるこの日は、講師になった地元のそば打ち名人から、そばの打ち方を熱心に習っていました。その後は、講師が作ったそばを皆で試食。オーナーからは、「矢板のそばはおいしい」「大晦日には自分で打ってみよう」などの声が聞かれました。



募集「市民力かわら版」記者 ～市民力発見・発掘・応援メディア～



2カ月に一度、広報やいたと一緒にお届けしている「市民力かわら版」。現在、10人の市民記者が、市内の「市民力」活動を発見・発掘し、紙面で紹介しています。

写真を撮るのが好きな方、文書を書くのが好きな方、人に会って取材するのが好きな方、パソコンで紙面の編集を行ってみたい方、ぜひ一度、編集会議に遊びに来てください。見学大歓迎です。

また、皆さんの身近な市民力の話題もお寄せください。

編集会議／毎週水曜日18：00～（2時間程度）

市役所会議室

※ボランティアでの参加となります。

※編集会議の日時が変更になることがありますので、見学に来る際には、事前にご連絡ください。

申し込み・問い合わせ／総合政策課 秘書政策班 ☎(43)1112

郷土資料館からのお知らせ

市民作品展

「矢板市文化協会所属写真部 合同作品展」

期間／1月10日(木)～2月3日(日)15:00まで

体験事業

「植物のつるで籠を編んでみよう」

日時／2月16日(土) 9:30～15:00

場所／郷土資料館 体験学習室

持ち物／剪定ばさみ、軍手、エプロン

定員／20人

参加料／100円（保険料）

講師／ラタンアートインストラクター

高橋幸子先生

申し込み方法／1月22日(火)までに、電話でお申し込みください。

申し込み・問い合わせ／郷土資料館 ☎(43)0423
*月曜休館



「人・農地プラン」の 縦覧を行っています

市の5年後の農業を見据えた「未来の設計図」である矢板市「人・農地プラン」を策定しました。

「人・農地プラン」は、矢板地区・泉地区・片岡地区で話し合いを行い、地区ごとに作成しました。

市では、策定した「人・農地プラン」を次のとおり縦覧していますので、ご覧ください。

縦覧場所／農業振興課

縦覧時間／8:30～17:15

(土・日・祝日を除く)

問い合わせ／農業振興課

☎(43)6210

宝くじ助成金で整備

宝くじの普及活動を行っている(財)自治総合センターの「平成24年度コミュニティ助成事業」により矢板二区万お囃子会に、太鼓などの備品が整備されました。

これは、地域コミュニティの活性化につながる活動に直接必要な施設・設備の整備を目的とし、宝くじの収益金の一部から助成されたものです。

今後、お祭りなどのさまざまな活動に使用し、伝統文化を守っていきます。

問い合わせ／生涯学習課 ☎(43)6218



募集 平成25年度矢板市立学校講師

募集人数／1人

応募資格／小学校教諭免許状所有者で、学校で教員としての実務経験（臨時採用を含む）が1年以上ある方

任用期間／4月1日～平成26年3月31日

勤務地／泉小学校

勤務時間／7時間45分

報酬／月額295,000円

そのほか／社会保障制度あり（健康保険、厚生年金、雇用保険など）

学級担任となる場合もあります

申込書の配布／1月15日(火)～2月8日(金) *土・日を除く8:30～17:00

教育総務課で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

応募方法／1月15日(火)～2月12日(火)の間に、申込書を直接または郵送で提出してください。*12日(火)必着

選考方法／面接

面接日／2月16日(土) 生涯学習館

応募・問い合わせ／〒329-2165 矢板市矢板106-2

矢板市教育委員会 教育総務課

☎(43)6217 HP http://www.city.yaita.tochigi.jp

募集 緊急雇用創出事業臨時職員

募集人員／1人

職務内容／放射能測定、そのほか放射能対策に関すること

応募資格／次の全てを満たす方

- ・東日本大震災の影響による被災求職者もしくは平成23年3月11日以降に離職した失業者。
- ・健康でやる気のある方
- ・普通自動車運転免許証をお持ちの方
- ・簡単なパソコン入力・操作ができる方

採用期間／平成25年2月～3月

勤務時間／1日6時間以内

給与／時給800円

応募方法／市販の履歴書に必要事項を記入し、1月15日(火)までに教育総務課までお持ちください。

*8:30～17:15 土・日・祝日は除く

選考／書類選考、面接

面接の日時・場所は、後日連絡します。

応募・問い合わせ／〒329-2165 矢板市矢板106-2

矢板市教育委員会 教育総務課

☎(43)6217 HP http://www.city.yaita.tochigi.jp

募集 老人給食ボランティア

老人給食ボランティアは、独り暮らしの高齢者、高齢者世帯でおおむね65歳以上の方に手づくりの給食サービスを行っています。

調理ボランティア

高齢者向けのお弁当を調理します。

(月に1回程度 9:00～13:00)

配送ボランティア

調理ボランティアが作ったお弁当を高齢者宅にお届けします。

(月に1回程度 11:00～12:00)

申し込み・問い合わせ／社会福祉協議会

☎(44)3000



12月5日(水)、栃木市社会福祉協議会大平支所へボランティア35人で視察研修に行ってきました。活動状況について社協・行政の方からの説明を受け、調理ボランティアさんと交流をして、より一層利用者の立場に立った給食サービスに努めたいと感じました。

2012年はこんなことがありました

- 1月**
 - 矢板中央高等学校サッカー部が全国ベスト8に(5日)
 - 成人式～394人が新成人に～(8日)
 - 片岡地区コミュニティ新春マラソン大会(9日)
 - 泉地区むらづくり新春講演会(15日)
 - 片岡地区コミュニティ新春講演会(22日)
- 2月**
 - とちぎ花フェスタ2012 in やいた(10日～12日)
 - やいたみんなのつどい(18日)
 - フェスタ in YAITA(25日～26日)
 - ともなり文芸祭り(26日)
- 3月**
 - 市消防団消火・救助訓練(4日)
 - 矢板たかはらマラソン大会(11日)
 - 矢板武塾オークション(18日)
- 4月**
 - 「ともなりくん」が矢板市マスコットキャラクターに昇格(1日)
 - 矢板市立郷土資料館オープン(7日)
 - 矢板市長選挙(8日)
 - やいたの桜ツアー(15日)
 - 道の駅やいたオープン一周年記念式典(28日)
 - 駅からハイキング(29日)
- 5月**
 - つつじまつり(12日)
 - スーパーキックベースボール大会2012(20日)
 - 金環日食が市内全域で確認(21日)
- 6月**
 - やいたのつつじツアー(10日)
 - 市民懇談会開催(27日)
- 7月**
 - 市消防団夏季点検・操法競技会(7日)
 - まちづくり座談会(18日) 10月まで全16回
- 8月**
 - たかはらやまトライアスロン(5日)
 - 第31回矢板市ふるさとまつり in 長峰(11日)
 - 戦没者追悼式(15日)
 - 首都圏からの親子ツアー(25日)
 - 光と音のあんどんまつり(25日)
 - 市民体育祭夏季大会(26日)
- 9月**
 - 関東グラウンド・ゴルフ大会(26日～27日)
 - 東京スカイツリーとちまるショップで市のPRイベント(29日)
- 10月**
 - 市民体育祭秋季大会(7日)
 - ミヤコタナゴ生息調査 314匹確認(16日)
 - つつじの郷 やいた花火大会2012(20日)
 - 泉地域ふれあい祭り(20日)
 - 市消防団秋季点検(20日)
 - やいた軽トラ市(28日)
 - 秋祭りを楽しもう～旧長井小学校～(28日)
- 11月**
 - 市政功労者表彰式(1日)
 - 市文化祭(2日～4日)
 - つつじの郷やいた ともなまつり(3日)
 - 矢板たかはらマラソン大会(11日)
 - 栃木県知事選挙(18日)
 - 片岡地区コミュニティ文化祭(24日～25日)
 - 矢板駅前イルミネーション点灯式(30日)
- 12月**
 - 片岡駅前イルミネーション点灯式(1日)
 - 人権フェスタ in やいた(9日)
 - 衆議院議員総選挙(16日)
 - 片岡駅前メモリアル・キャンドル・ナイト(22日～23日)

指定廃棄物最終処分場候補地問題

- 9月3日(月) 環境副大臣から矢板市が最終処分場候補地となったことが伝達
- 6日(木) 五行政区(塩田・倉掛・片保・合会・幸岡)への状況説明会
- 7日(金) 矢板市議会定例会「白紙撤回を求める意見書」を可決(意見書を首相、環境相らに送付)
- 13日(木) 臨時区長会議(全市的な反対組織設立総会の開催を決定)
- 14日(金) 環境省主催の候補地選定過程に係る市町担当者説明会(県庁)
- 24日(月) 「指定廃棄物最終処分場候補地の白紙撤回を求める矢板市民同盟会」設立会議 以下「同盟会」(市文化会館大ホール)
- 10月10日(水) 高萩市長と議長が来庁(共同歩調で白紙撤回を求めていくことで合意)
- 13日(土) 同盟会実行委員会設立(12月2日(日)に長峰公園において1万人集会の開催を決定)
- 16日(火) 市議会が知事に白紙撤回を求める要望書を提出
- 18日(木) 市議会が県選出の国会議員に白紙撤回を求める要望書を提出
- 22日(月) 市長・市議会・同盟会・区長会が白紙撤回を求める要望書と署名(約25000人分)を環境省と県選出の国会議員に提出
- 25日(木) 同盟会実行委員会(高萩市と連携し12月20日(木)、日比谷野外音楽堂において決起集会の開催を決定)
- 11月9日(金) 市長・同盟会が高萩市を訪問
- 12日(月) 臨時区長会議(1万人集会への参加者を6000人集めることで合意)
- 28日(水) 県知事が候補地視察、住民との意見交換
- 12月1日(土) 庁内に「放射能汚染対策課」を設置
- 2日(日) 「12.2万人集会 in 長峰公園」(同盟会主催、計画の白紙撤回を求め、市民などおよそ8,000人が参加し、「候補地の白紙撤回まで闘い続ける」とすることを決議、高萩市の市民同盟も参加)

生活環境課から ～人権を守ろう～

人権とは
 人間が人間らしく生きていく権利で、すべての人が生まれながらにして持っている権利です。人権は日本国憲法で、すべての国民に保障されています。互いに相手を思いやり、自分の人権も相手の人権も大切に守りながら、ともに幸せに暮らせる社会を築いていきましょう。

人権擁護委員

人権擁護委員に笹沼卓夫さん、高瀬豊子さんが再任されました(任期は3年)
人権擁護委員の活動は主に3つ
 ①常設・特設の相談所などで人権相談
 ②国民一人一人の人権意識を高めるための、さまざまな人権啓発活動
 ③人権侵害による被害者の救済

人権擁護委員は次の方々です(1月1日現在)

● 笹沼卓夫さん(石関)	☎(48)1934
● 高野 茂さん(上町)	☎(44)0191
● 高瀬豊子さん(片岡)	☎(48)0157
● 伴 敏子さん(鹿島町)	☎(44)0430
● 矢板永子さん(沢)	☎(44)0548
● 坂井隆雄さん(東泉)	☎(43)8323



笹沼 卓夫さん
 今までの人権擁護委員としての経験と社会福祉法人の施設長としての経験を生かし、今後も子どもに関する人権問題を中心に活動したい。



高瀬 豊子さん
 さまざまな人権問題をなくすためには、まず相手の立場を思いやることが大切ではないかと考えております。そのような社会実現のために、少しでもお役に立ちたいと思います。

人権フェスタ in やいた

12月9日(日)、文化会館小ホールで「人権フェスタ in やいた」が開催されました。小学校の人権標語コンテストの表彰式が行われ、受賞した市内の小学5・6年生児童が表彰を受けたほか、那須室内合奏団による、ミニコンサートが開催されました。その後は、子どもへの暴力防止プログラム「CAP」を保護者の立場、教職員の立場に分かれて学びました。CAPの意義は、大人への暴力防止啓発ではなく、子どもたちに、暴力から身を守る選択や手法を教えることを目的としています。参加者の真剣な表情がとても印象的でした。



矢板市小学生人権標語コンテスト入賞者

(5年生の部) (敬称略)

	学校名	氏名	作品
最優秀賞	西小学校	中山 勇飛	たいせつに みんなのいのち たからもの
優秀賞	乙畑小学校	菅野織奈怜	言わないで みんながいやがる その言葉
	西小学校	阿美 誠皓	思いやる 優しい心 忘れずに
佳作	矢板小学校	三浦 果蓮	「大丈夫？」 心にひびいた 友の声
	西小学校	関 愛華	ありがとう あなたのやさしさ 広がるね
	泉小学校	君島 美袖	ありがとう 言われてみると うれしいね
	川崎小学校	佐貫 優美	いけないよ かげ口悪口 絶対に
	豊田小学校	舟山 翔大	傷ついた ふざけて言われた その言葉
	乙畑小学校	村上 涼介	いじめはね あいてとじぶんを きずつける
	乙畑小学校	小松原萌衣	もってよう いつでもやさしい おもいやり

(6年生の部)

	学校名	氏名	作品
最優秀賞	東小学校	鶴野 功晟	君にもらった思いやり 今度は ぼくが伝えるよ
優秀賞	泉小学校	笹沼 智也	考えて 見て見ぬふりも いじめだよ
	川崎小学校	田中 大智	差別ない 笑顔あふれる 世の中に
佳作	矢板小学校	千野根和志	いじめて心が淋しく泣くばかり 友の生命も 自分と同じ
	東小学校	森 わかな	いじめたら 自分も痛い 心がね
	東小学校	村部 里莉	「大丈夫？」 あなたの一言 待っている
	東小学校	柿崎 愛乃	ありがとう すなおに言える その勇気
	西小学校	菅谷 凧紗	やめようよ いじめやかげ口 傷つくよ!
	泉小学校	増子 真末	どうしたの その一言で 救われる
	乙畑小学校	市村 貴史	「やめようよ」 その一言がいじめをなくす 第一歩

問い合わせ/生活環境課 ☎(43)6755

図書館からのお知らせ

開館時間 9:00～20:00
1月の休館日/1日(火)～3日(木)、7日(月)、21日(月)、28日(月)
問い合わせ/市立図書館 ☎(43)5661

映画会 ファンタジア (日本語字幕版)

作品/夜空の星たちを指揮する、魔法使いの弟子に扮したミッキー。クラシック音楽の旋律にのせて、画面いっぱいになり広がるファンタジーを上映します。

日時/1月26日(土) 14:00～16:00(13:30開場)
場所/図書館2階 視聴覚室

市民ギャラリー 「絵手紙」展・体験教室

1月13日(日)～2月3日(日)まで、図書館1階にて絵手紙展を開催いたします。電話やメールが主流な現代だからこそ、1枚1枚を手で書く絵手紙の温かさに触れてみませんか?

また、体験教室を開催します。ぜひご参加ください!

【体験教室】

日時/1月27日(日) 10:00～12:00

場所/図書館2階 視聴覚室

参加費/無料

定員/10人 *先着順

講師/若目田寛氏

申し込み/1月13日(日) 9:00～

図書館カウンターで直接お申し込みください。

◆新着図書

【一般書】	
科学者の本棚	
図説宮中晩餐会	
グリム童話で旅するドイツ・メルヘン街道	沖島博美
シェアハウス	阿部珠恵
移民の宴	高野秀行
10万年の未来地球史	カート・ステージャ
ワクチン鎖国ニッポン	大西正夫
天下人の城	千田嘉博
おうちでできる着物の基本BOOK	
夢追い漫画家60年	藤子不二雄A
心を操る発声法	高山華奈
オチケン探偵の事件簿	大倉崇裕
盗人	田牧大和
めぐり逢い	鳥越碧
けさくしゃ	島中恵
ほか	
【児童書】	
さがせ!日本の歴史	青山邦彦
母と子の心がふれあう12か月のたのしい行事えほん	
魔女・魔法使い大図鑑	平林知子
おかしなゆきふしじなこおり	片平孝
ミクロの世界大研究	
動物おもしろカミカミうんち学	岡崎好秀
赤ちゃんとふれあおう 1	寺田清美
100グラムのいのち	太田京子
木でつくろう手でつくろう	遠藤敏明
10分で読めるすいり・たんていの話	
希望への扉リロダ	渡辺有理子
金色の髪のお姫さま	カレル・ヤロミール・エルベン
まいごのファンちゃんあずかっています	アダム・ストーワー
きかんしゃがとるよ	ゴールデン・マクドナルド
十二支のしんねんかい	みきつきみ
ほか	

市では、平成20年4月1日から矢板市立図書館の運営に、指定管理者制度を導入しています。これにより、民間の活力を生かして、経費の削減を図ったり、また民間の創意工夫により、利用者に対するサービスの質の向上を図っています。

この度、12月議会において議決され、引き続き、平成25年4月から5年間、(株)図書館流通センターが管理運営にあたることとなります。

矢板市立図書館のここがすごい!!

開館日数・時間!

開館日数は、年間309日(県内平均約280日)、開館時間も9:00～20:00(県内平均9:30～18:30)と、県内でもトップクラスの数字を誇っています。仕事が終わってからも利用できる場所があるっていいですね♪

納品が早い!

教育委員会との連携のもと、民間の納品ルートを利用することで、新刊図書をいち早く発注し、納品することができます。人気がある図書は、独自のシステムにより発売日の数日後には納品され、借りることができます!!

リライトカード!

皆さんの利用者カードに印刷された貸出情報は、借りるたびに随時新しいものに更新されます。これにより、なにを借りているのかが一目瞭然です。また、レシートを出さない分ゴミの削減にもつながります!

今年もよろしく
お願いいたします



矢板市立図書館イメージキャラクター「ごうくん」と「りんちゃん」

募 集

「おしゃべり会」開催

日時/2月2日(土) 13:30～15:30

場所/矢板公民館

対象者/小学生までの保護者

内容/育てにくい子と感じた時の対応の方法

講師/植木医院院長 植木雅人氏

参加費/無料

*個人相談受けます

*託児もあります

*申し込みは必要ありませんので、直接会場にお越しください。

申し込み・問い合わせ/

やまびこの会 直井

☎・FAX(43)3602

生涯学習課 ☎(43)6218

放送大学4月生

放送大学では、平成25年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。

放送大学はテレビやインターネットを通して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

*資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学栃木学習センターまでご請求ください。

放送大学ホームページ(<http://www.ouj.ac.jp>)でも受け付けています。

出願期限/2月28日(木)

問い合わせ/

放送大学栃木学習センター

☎028(632)0572

糖尿病教室

日時/1月16日(水) 14:00～

内容/講話「脳梗塞と糖尿病について」

講師 高木 繁治氏

国際医療福祉大学塩谷病

院神経内科副院長

日時/2月14日(木) 14:00～

内容/講話「糖尿病合併症について」

講師 宮下 寧氏

国際医療福祉大学塩谷病

院内内分泌代謝内科

会場/国際医療福祉大学塩谷病院

申し込み方法/いずれも前日までに電話でお申し込みください

申し込み・問い合わせ/

国際医療福祉大学塩谷病院

☎(44)1155

お知らせ

県民満足度調査にご協力ください

県では、栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に掲げる各取り組みに対する県民の皆様の満足度や率直なご意見・ご要望をお伺いし、今後の県政運営の参考とさせていただくため、県民満足度調査を実施しています。

対象者/県内在住または通勤通学者
調査方法/インターネットまたは郵送

インターネットでの回答方法は、県ホームページをご覧ください。

調査票の郵送をご希望の方は、お問い合わせください。なお、調査票は、県民プラザ室および各県民相談室にも備え付けてあります。

調査期間/1月18日(金)～2月15日(金)

お問い合わせ/県総合政策課

☎028(623)2206

HP <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>

1～2月は「はたちの献血」キャンペーン

冬場から春先にかけては、年間で最も輸血用血液が不足しがちです。また、少子高齢化により、今、健康で若い皆さんの一層の献血への協力が求められています。新成人の皆さん、「はたちの記念」に献血にいきましょ!キャンペーンの期間中、多くの皆さんのご協力をお待ちしています。

会場/県赤十字血液センター

うつのみや大通り献血ルーム

各市町の献血会場

献血のできる方/

・16歳～69歳までの健康な方

・1980年～96年の間に通算1カ月以上のイギリス滞在歴のない方

・海外から帰国後4週間が経過している方

問い合わせ/県赤十字血液センター ☎028(659)0111

第14回ともなり文芸祭り

和歌の得意だった塩谷朝業にちなみ、平成12年から開催されている、「ともなり文芸祭り」。昨年度からは、短歌一般の部門を全国から募集しています。

選者は、宮内庁歌会始めなどで選者をしている篠弘氏。ぜひ、皆さんも文化に触れてみませんか。短歌のほかにも俳句、川柳、詩の優秀作品を紹介します。

日時/2月24日(日) 13:00～

場所/文化会館大ホール

内容/

記念講演 講師 篠 弘 氏

表彰式、講評

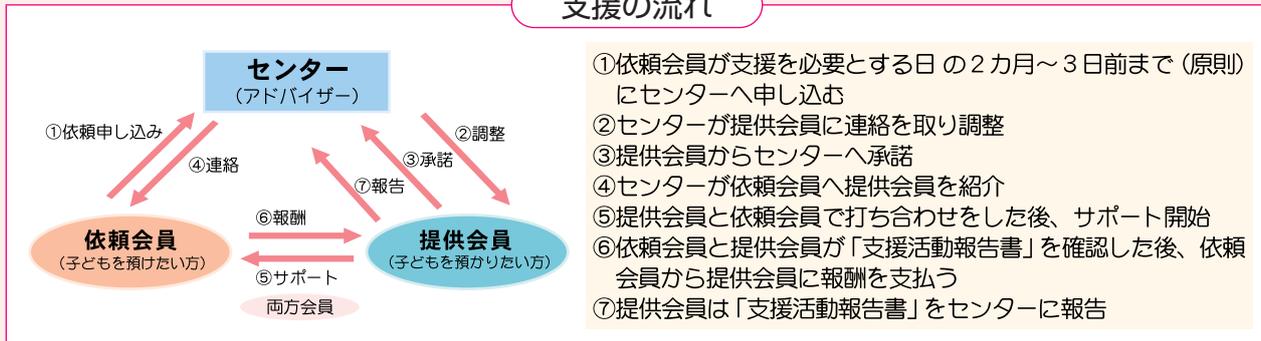
問い合わせ/生涯学習課 ☎(43)6218

子育て支援 「矢板市ファミリーサポートセンター」ってなに？

ファミリーサポートセンターは、仕事と育児が両立できる環境を整え、かつて自然に地域で助け合っていた相互援助関係を組織する、育児支援策の一つです。

具体的には、子育ての支援をしてほしい人(依頼会員)と、手助けしたい人(提供会員)がそれぞれ会員登録し、お互いに助け合いながら地域で子育てを支援していくものです。

支援の流れ



- ①依頼会員が支援を必要とする日の2カ月～3日前まで(原則)にセンターへ申し込む
- ②センターが提供会員に連絡を取り調整
- ③提供会員からセンターへ承諾
- ④センターが依頼会員へ提供会員を紹介
- ⑤提供会員と依頼会員で打ち合わせをした後、サポート開始
- ⑥依頼会員と提供会員が「支援活動報告書」を確認した後、依頼会員から提供会員に報酬を支払う
- ⑦提供会員は「支援活動報告書」をセンターに報告

ファミサポでクリスマス交流会

12月9日(日)、矢板公民館調理室で27人が参加し開催されました！交流会には「食」の平和を守るヒーロー、とちぎ未来大使に任命されている「クッキング戦士クックマン」が登場。子どもたちにチキンソテーやオムライスの作り方を伝授してくれました。支援活動関係にある会員同士や親子のきずな作り、会員以外の皆さんとの交流など、充実した楽しい交流会でした。



申し込み・問い合わせ／社会福祉協議会 ☎(44)3000

子育て・教育相談

～悩んだときはご相談ください～

<h3>子育て相談</h3> <p>就学前の子育てに関するさまざまな悩みや心配ごとを保育士や幼稚園教諭がアドバイスします。</p> <p>問い合わせ／ 下記をご覧ください。</p>	<h3>乳幼児健康相談</h3> <p>子育てに関する相談を保健師や栄養士がお受けします。要予約</p> <p>問い合わせ／ 子ども課 ☎(44)3600</p>	<h3>発達相談</h3> <p>お子さんの発達や育児、そのほかの相談を心理相談員がお受けします。要予約</p> <p>問い合わせ／ 子ども課 ☎(44)3600</p>	<h3>育児支援家庭訪問事業</h3> <p>子育てに対して不安や孤独感を抱える家庭を、支援員が訪問して育児に関する相談をお受けします。</p> <p>問い合わせ／ 子ども課 ☎(44)3600</p>
<h3>家庭児童相談室</h3> <p>家庭における児童の養育、そのほか家庭児童福祉の向上のため、相談員が相談・指導にあたります。</p> <p>問い合わせ／ 子ども課 ☎(44)3600</p>	<h3>教育活動全般に関する相談</h3> <p>各中学校区ごとに、配置したスクールカウンセラーが相談をお受けします。</p> <p>問い合わせ／ 矢中 ☎(43)0144 泉中 ☎(43)0407 片中 ☎(48)0410</p>	<h3>就学・いじめ、学校に関すること</h3> <p>いじめや不登校、学習、就学に関する相談をお受けします。</p> <p>問い合わせ／ 教育総務課 ☎(43)6217</p>	<h3>児童虐待相談</h3> <p>育児不安や虐待相談について、相談をお受けします。</p> <p>問い合わせ／ 子ども課 ☎(44)3600</p>

子育て相談問い合わせ／泉保育所☎(43)0435 片岡保育所☎(48)0951 矢板保育園☎(43)0033
 こどもの森こころ保育園☎(48)1966 つくし保育園☎(43)2411 ちゅーりっぷ保育園☎(44)0763
 びっこる保育園☎(43)0266 すみれ幼稚園☎(44)2390 かしわ幼稚園☎(43)5830 矢板幼稚園☎(43)0470

〈電話でのお問い合わせが困難な方へ〉 各課 **ファクス** 番号

総合政策課<秘書政策班>・総務課<防災管財班>・放射能汚染対策課・税務課<徴収班>……☎(43)2292 市民課・出納室……☎(43)5962
 福祉高齢課・子ども課・健康増進課……☎(43)5404 生活環境課……☎(43)7501 都市建設課<市街地整備班>……☎(43)9790
 農業振興課<地籍調査班>・農業委員会・商工林業観光課……☎(44)3324 議会事務局……☎(44)1100 教育総務課……☎(43)4432
 生涯学習課……☎(43)4436 矢板公民館……☎(43)2213 泉公民館……☎(43)0402 片岡公民館……☎(48)0101
 上下水道事務所<下水道班>……☎(43)9770 選挙管理委員会・監査委員事務局……☎(43)6130

間違い電話は相手にご迷惑ですので、番号はよくご確認のうえおかけください。

《表紙の写真》表紙の写真は12月8日(土)、片岡保育所で行われた「お楽しみ会」を撮影。子どもたちが、先生と一生懸命練習してきた、劇や歌、そして将来の夢を語っている様子に、見ている保護者の方の感動もひとしおだったと思います。かわいらしい皆さんの姿に、私も癒されました。

この広報紙は環境に配慮し、再生紙と大豆インキを使用しています。



印刷/南ジャストカップス

